

所管課：スポーツ企画課 上田・友西

TEL：078-322-5027 内線 6493

1. 公募を実施した施設

神戸市立磯上体育館（神戸市中央区八幡通2丁目1番）

2. 選定した指定管理者候補者

神戸市中央区御幸通4丁目2番20号

S&Nスポーツマネジメント神戸（シンコースポーツ兵庫株式会社、日本管財株式会社）

代表取締役 石崎 健太

3. 指定期間(予定)

令和4年7月1日～令和10年3月31日

4. 選定理由

今回の磯上体育館の指定管理者候補者の選定にあたっては、施設の設置目的である「市民の体育、スポーツ、レクリエーション、文化等の普及及び振興を図り、市民の健全な心身の発達に寄与する」という役割を果たすために、どのような方針で施設を運営し、事業を企画・実施していくのかということについて提案を求めたところ、5団体から応募があり、提案内容について審査を行った。候補者の提案は、安定した管理運営体制や、施設利用者へのサービス面での創意工夫について高い評価となった。

- (1) 安定した管理運営体制に対する具体的な提案内容としては、危機管理対策として24時間対応できる管制センターの設置、また日頃から施設設備の点検を行うことで、機器故障による休館期間が発生しないように努める「予防保全」の実施により、施設利用者の利用機会確保に繋げる点が高く評価された。
- (2) 施設利用者へのサービス面での創意工夫については、市の施設としての役割遂行、公平・平等な施設運営、安全安心な施設の提供、磯上地区との連携・活性、施設の利用促進・収入増加、効果的・効率的な運営、環境への配慮、公共性の理解という8大活動指針を定めたうえで、理念達成の方法として、開館時間の拡充、自主事業のスポーツ教室における市民が参加しやすい受講料の設定、トレーニング室の回数券の設定、傘のレンタルサービス、ランニングステーション設置等、本施設の設置目的を十分に理解した提案が評価された。
- (3) 収支計画については、5団体とも実現可能な内容であったが、候補者の提案した指定管理料が最も低廉であった。

以上について審査項目にしたがって評価した結果、候補者の提案が、他の提案に比べて優れているという結論を得た。

◆評価基準・評価結果◆

審査項目	配点	得点				
		候補者	次点者	A	B	C
応募者に関する項目	10	9.5	9.5	9.0	8.3	9.0
応募者の活動拠点項目	10	8.0	6.0	7.0	10.0	5.0
事業運営に関する項目	30	29.7	28.3	27.0	22.7	23.0
サービス内容の項目	30	28.7	27.3	26.7	23.0	22.0
収支計画	20	17.3	16.9	16.5	16.5	16.5
合計	100	93.2	88.0	86.2	80.5	75.5

◆応募団体（団体名の五十音順であり、評価順ではない）◆

- ・磯上体育館S&Fパートナーズ（神鋼不動産ビルマネジメントサービス株式会社、株式会社フクシ・エンタープライズ）
- ・S&Nスポーツマネジメント神戸（シンコースポーツ兵庫株式会社、日本管財株式会社）
- ・（公財）神戸市スポーツ協会・（公財）神戸YMCA・アシックススポーツファシリティーズ株式会社共同企画
- ・三幸株式会社
- ・BE KOBEスポーツ振興グループ（コナミスポーツ株式会社、国際ライフパートナー株式会社）

◆選定までのスケジュール◆

9月27日(月)～10月15日(金)	応募要領配布
10月11日(月)～10月15日(金)	応募登録の受付
10月11日(月)～10月15日(金)	応募に関する質問受け付け
10月22日(金)・10月29日(金)	質問に対する回答
11月24日(水)～11月30日(火)	応募書類の受け付け

1. 公募を実施した施設

神戸市立東灘図書館（神戸市東灘区住吉東町2丁目3番40号）

2. 選定した指定管理者候補者

東京都港区芝2丁目6番1号

長谷工・神戸新聞・TRCグループ（株式会社長谷工コミュニティ、株式会社図書館流通センター、株式会社神戸新聞地域創造）

（代表者）株式会社長谷工コミュニティ

代表取締役 三田部 芳信

3. 指定期間(予定)

令和4年4月1日～令和9年3月31日

4. 選定理由

今回の東灘図書館の指定管理者候補者の選定にあたっては、1団体から応募があり、提案内容について審査を行った。

候補者からは、図書館の設置目的、社会的使命を果たすために、どのような方針、組織、人員配置等をもって当該施設を運営し、事業を企画・実施していくのかということについて提案をいただいた。

候補者は、図書館の業務内容に対し深い理解を有しており、安定的な施設管理運営が期待されるとともに、地域や地元団体等との連携事業や、子どもに対する読書奨励などの提案について高い評価を獲得した。

また、収支計画についても、実現可能な計画であった。

以上について審査項目にしたがって評価した結果、候補者の提案が、指定管理者候補者としての業務遂行能力を有するものであるという結論を得た。

◆評価基準・評価結果◆

審査項目	配点	得点
		候補者
応募者に関する項目	10	10.0
応募者の活動拠点に関する項目	10	7.0
事業運営に関する項目	30	30.0
利用者へ提供するサービス内容に関する項目	30	28.7
収支計画	20	18.3
現指定管理者への実績評価加算	3%	2.8
合 計	103	96.8

◆応募団体（団体名の五十音順であり、評価順ではない）◆

- ・長谷工・神戸新聞・TRCグループ（株式会社長谷工コミュニティ、株式会社図書館流通センター、株式会社神戸新聞地域創造）

◆選定までのスケジュール◆

- | | |
|---------------------|--------------|
| 10月18日(月)～10月26日(火) | 応募要領配布 |
| 10月25日(月) | 現地見学会 |
| 10月29日(金)～11月2日(火) | 応募に関する質問受け付け |
| 11月8日(月) | 質問に対する回答 |
| 11月29日(月)～12月8日(水) | 応募書類の受け付け |

1. 公募を実施した施設

神戸市立兵庫図書館（神戸市兵庫区駅南通5丁目1番1号）

2. 選定した指定管理者候補者

大阪市西区南堀江1丁目12番19号 四ツ橋スタービル9階

大新東グループ（シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社、大新東株式会社）

（代表者）シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社

近畿支店 支店長 大村 暎貴

3. 指定期間(予定)

令和4年4月1日～令和9年3月31日

4. 選定理由

今回の兵庫図書館の指定管理者候補者の選定にあたっては、1団体から応募があり、提案内容について審査を行った。

候補者からは、図書館の設置目的、社会的使命を果たすために、どのような方針、組織、人員配置等をもって当該施設を運営し、事業を企画・実施していくのかということについて提案をいただいた。

候補者は、図書館の業務内容に対し深い理解を有しており、安定的な施設管理運営が期待されるとともに、地域や地元団体等との連携事業や、外国人居住者が多いといった地域の特性に即した方法による読書奨励などの提案について高い評価を獲得した。

また、収支計画についても、実現可能な計画であった。

以上について審査項目にしたがって評価した結果、候補者の提案が、指定管理者候補者としての業務遂行能力を有するものであるという結論を得た。

◆評価基準・評価結果◆

審査項目	配点	得点
		候補者
応募者に関する項目	10	10.0
応募者の活動拠点に関する項目	10	4.0
事業運営に関する項目	30	30.0
利用者へ提供するサービス内容に関する項目	30	27.7
収支計画	20	18.3
現指定管理者への実績評価加算	3%	2.7
合 計	103	92.7

◆応募団体（団体名の五十音順であり、評価順ではない）◆

・大新東グループ（シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社、大新東株式会社）

◆選定までのスケジュール◆

10月18日(月)～10月26日(火)	応募要領配布
11月1日(月)	現地見学会
10月29日(金)～11月2日(火)	応募に関する質問受け付け
11月8日(月)	質問に対する回答
11月29日(月)～12月8日(水)	応募書類の受け付け

1. 公募を実施した施設

神戸市立北神図書館（神戸市北区藤原台中町1丁目2番2号）

2. 選定した指定管理者候補者

大阪市西区南堀江1丁目12番19号 四ツ橋スタービル9階
シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
近畿支店 支店長 大村 暎貴

3. 指定期間(予定)

令和4年4月1日～令和9年3月31日

4. 選定理由

今回の北神図書館の指定管理者候補者の選定にあたっては、1団体から応募があり、提案内容について審査を行った。

候補者からは、図書館の設置目的、社会的使命を果たすために、どのような方針、組織、人員配置等をもって当該施設を運営し、事業を企画・実施していくのかということについて提案をいただいた。

候補者は、図書館の業務内容に対し深い理解を有しており、安定的な施設管理運営が期待されるとともに、大型商業施設に隣接した立地を活かし、当該商業施設とも連携した企画事業の立案などの提案について高い評価を獲得した。

また、収支計画についても、実現可能な計画であった。

以上について審査項目にしたがって評価した結果、候補者の提案が、指定管理者候補者としての業務遂行能力を有するものであるという結論を得た。

◆評価基準・評価結果◆

審査項目	配点	得点
		候補者
応募者に関する項目	10	10.0
応募者の活動拠点に関する項目	10	4.0
事業運営に関する項目	30	30.0
利用者へ提供するサービス内容に関する項目	30	28.0
収支計画	20	18.3
合 計	100	90.3

◆応募団体（団体名の五十音順であり、評価順ではない）◆

・シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社

◆選定までのスケジュール◆

10月18日(月)～10月26日(火)	応募要領配布
11月1日(月)	現地見学会
10月29日(金)～11月2日(火)	応募に関する質問受け付け
11月8日(月)	質問に対する回答
11月29日(月)～12月8日(水)	応募書類の受け付け

1. 公募を実施した施設

神戸市立新長田図書館（神戸市長田区細田町7丁目1番27号）

2. 選定した指定管理者候補者

東京都文京区大塚3丁目1番1号

神戸新聞・TRCグループ（株式会社図書館流通センター、株式会社神戸新聞地域創造）

（代表者）株式会社図書館流通センター

代表取締役 細川 博史

3. 指定期間(予定)

令和4年4月1日～令和9年3月31日

4. 選定理由

今回の新長田図書館の指定管理者候補者の選定にあたっては、1団体から応募があり、提案内容について審査を行った。

候補者からは、図書館の設置目的、社会的使命を果たすために、どのような方針、組織、人員配置等をもって当該施設を運営し、事業を企画・実施していくのかということについて提案をいただいた。

候補者は、図書館の業務内容に対し深い理解を有しており、安定的な施設管理運営が期待されるとともに、地域や地元団体等との連携事業や、外国人居住者が多いといった地域の特性をふまえ、翻訳機の導入を提案した点について高い評価を獲得した。

また、収支計画についても、実現可能な計画であった。

以上について審査項目にしたがって評価した結果、候補者の提案が、指定管理者候補者としての業務遂行能力を有するものであるという結論を得た。

◆評価基準・評価結果◆

審査項目	配点	得点
		候補者
応募者に関する項目	10	10.0
応募者の活動拠点に関する項目	10	7.0
事業運営に関する項目	30	30.0
利用者へ提供するサービス内容に関する項目	30	28.3
収支計画	20	18.3
現指定管理者への実績評価加算	3%	2.8
合 計	103	96.4

◆応募団体（団体名の五十音順であり、評価順ではない）◆

・神戸新聞・TRCグループ（株式会社図書館流通センター、株式会社神戸新聞地域創造）

◆選定までのスケジュール◆

10月18日(月)～10月26日(火)	応募要領配布
10月25日(月)	現地見学会
10月29日(金)～11月2日(火)	応募に関する質問受け付け
11月8日(月)	質問に対する回答
11月29日(月)～12月8日(水)	応募書類の受け付け

1. 公募を実施した施設

神戸市立西図書館（神戸市西区糞台5丁目6番地の1）

2. 選定した指定管理者候補者

東京都文京区大塚3丁目1番1号

神戸新聞・TRCグループ（株式会社図書館流通センター、株式会社神戸新聞地域創造）

（代表者）株式会社図書館流通センター

代表取締役 細川 博史

3. 指定期間(予定)

令和4年4月1日～令和9年3月31日

4. 選定理由

今回の西図書館の指定管理者候補者の選定にあたっては、1団体から応募があり、提案内容について審査を行った。

候補者からは、図書館の設置目的、社会的使命を果たすために、どのような方針、組織、人員配置等をもって当該施設を運営し、事業を企画・実施していくのかということについて提案をいただいた。

候補者は、図書館の業務内容に対し深い理解を有しており、安定的な施設管理運営が期待されるとともに、地域や地元団体等との連携事業や、子育て世帯が多いといった地域の特性をふまえた企画事業の立案などの提案について高い評価を獲得した。

また、収支計画についても、実現可能な計画であった。

以上について審査項目にしたがって評価した結果、候補者の提案が、指定管理者候補者としての業務遂行能力を有するものであるという結論を得た。

◆評価基準・評価結果◆

審査項目	配点	得点
		候補者
応募者に関する項目	10	10.0
応募者の活動拠点に関する項目	10	7.0
事業運営に関する項目	30	30.0
利用者へ提供するサービス内容に関する項目	30	28.3
収支計画	20	18.3
合 計	100	93.6

◆応募団体（団体名の五十音順であり、評価順ではない）◆

・神戸新聞・TRCグループ（株式会社図書館流通センター、株式会社神戸新聞地域創造）

◆選定までのスケジュール◆

10月18日(月)～10月26日(火)	応募要領配布
10月25日(月)	現地見学会
10月29日(金)～11月2日(火)	応募に関する質問受け付け
11月8日(月)	質問に対する回答
11月29日(月)～12月8日(水)	応募書類の受け付け

1. 公募外施設

神戸市立中央区文化センター（神戸市中央区東町1 1 5番地）

2. 選定した指定管理者候補者

神戸市中央区楠町4丁目2番2号
公益財団法人神戸市民文化振興財団
理事長 服部 孝司

3. 指定期間(予定)

令和4年7月1日～令和7年3月31日

4. 選定理由

神戸市立中央区文化センターは、「新中央区総合庁舎整備基本計画」の中で示されているとおり、神戸市立勤労会館・生田文化会館・葺合文化センターの3つの文化施設の機能を集約し、新たに市役所3号館跡に整備する文化施設として、令和4年7月のオープンを予定している。

本市における文化センターの管理運営に際しては、市民の文化活動・地域活動の拠点として市民還元策の展開や地域に根ざした文化を育むために、人材育成・ノウハウの蓄積を特に必要とする施設である。また、令和8年度に都心三宮エリアに移転整備予定である、新しい神戸文化ホールの整備基本計画においては、「各区にあるホールとの連携の役割」が求められている。

候補者は現在、市内に10箇所ある文化センター及び、神戸文化ホール、神戸アートビレッジセンターの指定管理者として各地域の特性を活かした文化振興施策を展開しており、神戸市立中央区文化センターにおいても、候補者を随意選定することによって、市内の各文化センターと神戸文化ホール、神戸アートビレッジセンターとの緊密な連携による市民の文化芸術、地域活動の拠点として事業を展開していく役割が期待できる。

候補者の事業計画は、「市民の健康及び福祉の増進並びに文化の向上を図るとともに、地域活動の振興及び市民相互の交流に資する」という施設の設置目的を踏まえた内容であり、加えて再開発が進むウォーターフロントエリアへの誘客を意識したイベント提案を行うなど、神戸市の施策を深く理解した提案であった。

以上のことから、神戸市立中央区文化センターの指定管理者候補者選定については、神戸市の「公の施設の指定管理者制度運用指針」、「3 指定管理者（候補者）の

選定の手続」における公募の例外事由⑦「市の施策推進の観点から合理的な理由がある場合」に該当するものとして、「公益財団法人神戸市民文化振興財団（以下、財団）」を随意選定とすることは適当である。

1. 公募外施設

神戸市立葺合文化センター（神戸市中央区熊内橋通7丁目1番13号）

2. 選定した指定管理者候補者

神戸市中央区楠町4丁目2番2号
公益財団法人神戸市民文化振興財団
理事長 服部 孝司

3. 指定期間(予定)

令和4年4月1日～令和4年7月31日

4. 選定理由

神戸市立葺合文化センターについては、令和4年7月に供用開始を予定している中央区文化センターへ機能移転を行うため、令和4年7月末に施設の廃止を予定している。

については、指定管理期間が満了する令和4年3月末から、当館を廃止する令和4年7月末までの4か月間については、指定管理者制度運用指針3「指定管理者（候補者）の選定の手続き」における公募の例外事由「⑥施設のあり方の検討、施設の廃止及び大規模改修の予定により、現在の指定管理者を継続して指定する（上限2年まで）の場合」を適用する。

候補者の事業計画は、地域に根ざした、また、地域特性を把握した事業提案がなされている。また、これまでも安定した管理運営を行っていることから、「公益財団法人神戸市民文化振興財団」を随意選定することは適当である。

1. 公募外施設

神戸市立生田文化会館（神戸市中央区中山手通6丁目1番40号）

2. 選定した指定管理者候補者

神戸市中央区楠町4丁目2番2号
公益財団法人神戸市民文化振興財団
理事長 服部 孝司

3. 指定期間(予定)

令和4年4月1日～令和4年7月31日

4. 選定理由

神戸市立生田文化会館については、令和4年7月に供用開始を予定している中央区文化センター及び磯上体育館へ機能移転を行うため、令和4年7月末に施設の廃止を予定している。

については、指定管理期間が満了する令和4年3月末から、当館を廃止する令和4年7月末までの4か月間については、指定管理者制度運用指針3「指定管理者（候補者）の選定の手続き」における公募の例外事由「⑥施設のあり方の検討、施設の廃止及び大規模改修の予定により、現在の指定管理者を継続して指定する（上限2年まで）の場合」を適用する。

候補者の事業計画は、地域に根ざした、また、地域特性を把握した事業提案がなされている。また、これまでも安定した管理運営を行っていることから、「公益財団法人神戸市民文化振興財団」を随意選定することは適当である。

1. 公募外施設

神戸市立北図書館（神戸市北区鈴蘭台西町1丁目22番1号）

2. 選定した指定管理者候補者

大阪市西区南堀江1丁目12番19号 四ツ橋スタービル9階

大新東グループ（シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社、大新東株式会社）

（代表者）シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社

近畿支店 支店長 大村 映貴

3. 指定期間(予定)

令和4年4月1日～令和6年3月31日

4. 選定理由

神戸市立北図書館については、令和4年中に策定予定である「旧北区役所跡地の活用方針」に基づき、現在神戸市立北図書館が入居している神戸市立北区文化センターとともに移転・再整備を行い、令和7年度以降の開館を予定している。

今年度、現行の指定管理者による指定管理期間が満了となるが、新たな施設における管理区域や運用方法等の詳細が確定するのは、開館の前年度頃（令和6年度頃）であり、現時点では公募に必要な仕様が定められないため、指定管理者制度運用指針3「指定管理者（候補者）の選定の手続」における公募の例外事由「⑥施設のあり方の検討、施設の廃止及び大規模改修の予定により、現在の指定管理者を継続して指定する（上限2年まで）の場合」を適用し、現指定管理者による指定管理期間を2年間延長する。

候補者の事業計画は、「図書館が、それぞれの地域にあって、地域住民の学びを通じて、地域の交流拠点となる」という役割を果たすことを基本方針として提案をいただいた。また、これまでも安定した管理運営を行っていることから、「大新東グループ」を随意選定したうえで指定期間を2年間延長することは適当である。